

2025年度 経営学部セミナー 実施報告

経営学部 研究推進委員会

2025年度経営学部セミナーでは次の研究報告等（3件）がなされたことを報告します。

1. 2025年度 第1回 経営学部セミナー

「どう在りたいか」を考える—ITベンチャー15年での変化と気付き

クロススマート株式会社 プロダクトマネージャー 久保田 茜 先生

日時：2025年5月10日（土曜日） 10時50分～12時20分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 2302教室

内容：久保田茜先生をお招きし、「どう在りたいか」を考える—ITベンチャー15年での変化と気付き」との題目でご講演をいただきました。講演では、久保田先生によって、「社会へ出ることに不安を感じている人にポジティブな感情を」というゴールが設定され、営業、事業開発及び人事という主に3つの領域におけるご自身の経験に基づくストーリー・テリングによって進められました。久保田先生は、柔和な表情と明るく優しい語り口調で、大学生から社会人になり立ての頃には、「何者かになりたい」けど「何になりたいか」はわからなかった、という正直な思いを語っていただきました。しかし、社会人経験を経る中、「何になりたいか」ではなく「どう在りたいか」を軸に移すことにより、キャリアや物事を「具体的に考えることができるようになった」というキーメッセージは、学生の心に深く響いたようでした。Q & Aパートでは、10名の学生から積極的な質問が行われ、質問に対する久保田先生のご見解を共有いただきました。なお、参加者は、経営学部学生約140名、教員1名でした。

2. 2025年度 第2回 経営学部セミナー

“等身大の会計士”がどのようにいまのキャリアに至ったのか？

合同会社 Wamuu 代表、株式会社 関 会計顧問、公認会計士・税理士 若杉 慶太 先生

日時：2025年7月12日（土曜日） 10時50分～12時20分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 2302教室

内容：若杉慶太先生をお招きし、「等身大の会計士」がどのようにいまのキャリアに至ったのか？」

との題目でご講演をいただきました。ご講演では、次に挙げる、キーメッセージが熱く語られていたことが印象的でした。

- ・自分のキャリアを作るために、壮大で派手なアクションは必ずしも必要ではない
- ・今からできるちょっとした行動や考え方 / 意識の変化だけでも十分
- ・物事を始めるのに立派な動機は必要ない
- ・アクションが前向きなら燃料はネガティブでもいい
- ・心の中のイケメンに恥じない行動をする

これらの力強いメッセージは、学生たちに勇気を与え、これからの挑戦を後押しするエネルギーになったのではないのでしょうか。Q & A パートでは、10名の学生から積極的な質問が行われ、質問に対する若杉先生のご見解を共有いただきました。なお、参加者は、経営学部学生約140名、教員1名でした。

3. 2025年度 第3回 経営学部セミナー

ビジョン思考を使ったキャリアデザイン

—自分の好き・得意にアクセスしてビジョンを描こう—

EY 新日本有限責任監査法人 シニア / 公認会計士 中村 美月 先生

日時：2025年10月25日（土曜日） 11時～12時30分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 2302 教室

内容：中村美月先生をお招きし、「ビジョン思考を使ったキャリアデザイン—自分の好き・得意にアクセスしてビジョンを描こう—」との題目でご講演をいただきました。講演では、「どのようなキャリアを描きたいか？」というテーマを前提に、自身の好きや得意を将来のビジョンと結びつける方法をご教授いただきました。自身の内面から出てくる未来の理想の姿（ビジョン）から逆算して、いま取り組むべきことを考える「ビジョン思考」という思考法は、多くの学生にとって魅力的で新しい気づきだったようです。また、中村先生は、人との出会いを大切に考え、「ぼじちやれ」（＝「ポジティブ」に「チャレンジ」する志向）というご自身が大切にしている価値観を共有していただきました。中村先生の、前向きでチャレンジングなメッセージは、学生たちに勇気を与え、これからの挑戦を後押しするエネルギーになったのではないのでしょうか。Q & A パートでは、8名の学生から積極的な質問が行われ、質問に対する中村先生のご見解を共有いただきました。なお、参加者は、経営学部学生約100名、教員1名でした。